

1. 需給見通し

農林水産省は、「砂糖及びでん粉の価格調整に関する法律」（昭和40年法律第109号）により、でん粉に関して適切な価格調整を図るため、半期ごとにでん粉の需給見通しを公表している。9月に公表したでん粉の需給見通しの概要は、次の通り（詳細は2018年11月号参照）。

でん粉の需給見通し

【平成29でん粉年度（見込み）】

需要量：269万2000トン（前年度比1.5%増）

供給量：270万2000トン（同1.5%増）

【平成30でん粉年度（見通し）】

需要量：267万7000トン（同0.6%減）

供給量：269万7000トン（同0.2%減）

表1 でん粉の需給見通し

（単位：千トン）

		28でん粉年度 （実績）	29でん粉年度 （見込み）			30でん粉年度 （見通し）			
		計	10-3月	4-9月	計	10-3月	4-9月	計	
需要	糖化製品	1,753	793	950	1,744	825	943	1,768	
	化工でん粉	337	167	162	329	170	163	334	
	その他（製紙用、ビール用、片栗粉など）	564	289	331	619	278	297	576	
	合計	2,653			2,692			2,677	
供給	前年度繰り越し	32			9			11	
	国産いもでん粉（生産量）	190	208	—	208	217	—	217	
		かんしょでん粉	39	29	—	29	31	—	31
		ばれいしょでん粉	151	179	—	179	186	—	186
	調整金 徴収 対象	コーンスターチ	2,271	1,058	1,254	2,312	1,086	1,210	2,296
		輸入でん粉 （糖化製品、化工でん粉用）	143	73	72	145	70	73	143
	輸入でん粉（その他用）	9	5	7	12	7	7	13	
	小麦でん粉	17	8	9	17	8	9	17	
	合計	2,662			2,702			2,697	
	次年度繰り越し	9			11			20	

資料：農林水産省「でん粉の需給見通しについて」

注1：でん粉年度とは、10月から翌9月まで。

注2：ラウンドの関係で合計と内訳が一致しない場合がある。

表2 国内産いもでん粉の需給見通し

(単位：千トン)

			30年10月～31年3月 (見通し)			31年4月～9月 (見通し)			30でん粉年度計		
			かんしょ でん粉	ばれいしょ でん粉	上期計	かんしょ でん粉	ばれいしょ でん粉	下期計	かんしょ でん粉	ばれいしょ でん粉	計
需要	交付金 対象 用途	糖化製品	9	17	26	8	12	20	16	29	46
		化工でん粉	2	13	15	1	18	19	3	32	34
		その他	6	22	28	6	22	28	12	44	56
		小計	16	52	69	15	52	67	31	105	136
	その他の用途	0	34	34	0	38	38	0	73	73	
	計	16	86	103	15	91	105	31	177	208	
供給	前期からの繰り越し	4	7	11	19	107	125	4	7	11	
	生産量	31	186	217	0	0	0	31	186	217	
	計	35	193	228	19	107	125	35	193	228	
次期への繰り越し			19	107	125	4	16	20	4	16	20

資料：農林水産省「でん粉の需給見通しについて」

注1：でん粉年度とは、10月から翌9月まで。

注2：ラウンドの関係で合計と内訳が一致しない場合がある。

注3：交付金対象用途の「その他」について

ばれいしょでん粉は、菓子類、麺類、水産練製品、冷凍調理食品、食肉製品、調味料、板紙（層間接着用）、水産養殖餌料などである。

かんしょでん粉は、菓子類、麺類、水産練製品、冷凍調理食品、食肉製品、建材などである。

注4：交付金対象用途外の「その他の用途」は、片栗粉などである。

2. 輸入動向

【タピオカでん粉の輸入動向】

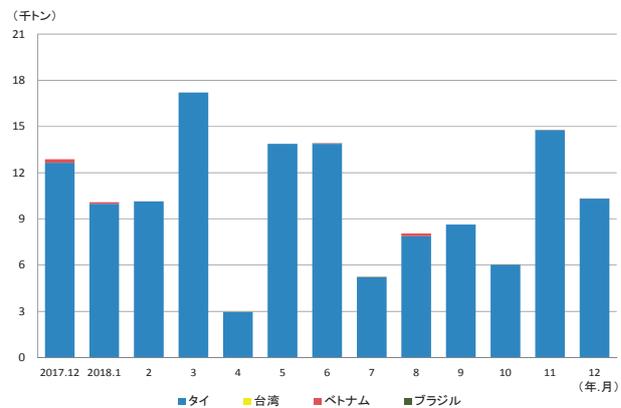
12月の輸入量は前年同月および前月から大幅に減少

財務省「貿易統計」によると、2018年12月のタピオカでん粉の輸入量は、1万326トン（前年同月比19.8%減、前月比30.1%減）と、前年同月および前月から大幅に減少した（図1）。

輸入先国はタイおよびベトナムの2カ国で、輸入量は次の通りであった。

タイ 1万320トン
（前年同月比18.4%減、前月比30.1%減）
ベトナム 6トン
（同97.2%減、同4.4倍）

図1 タピオカでん粉の国別輸入量の推移



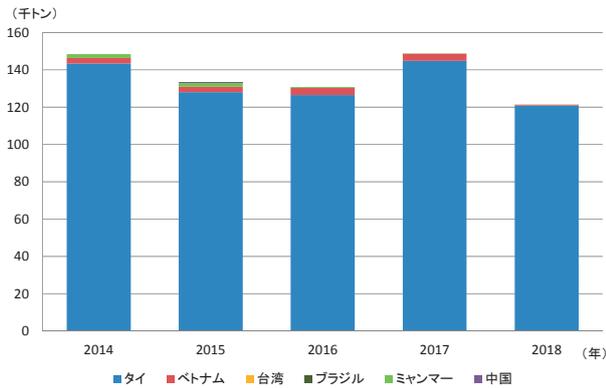
資料：財務省「貿易統計」

注：HSコード1108.14-010、1108.14-020、1108.14-090、1108.14-091、1108.14-099

2018年1～12月のタピオカでん粉の輸入量は、前年比18.4%減の12万1213トンと、過去5年（2014～2018年）で最も少ない輸入量となった（図2）。国別の輸入量は次の通りであった。

タイ 12万887トン（前年比16.6%減）
ベトナム 313トン（同91.4%減）
台湾 7トン（同20.7%減）
ブラジル 6トン（同8.3%増）

図2 タピオカでん粉の国別輸入量の推移（年別）



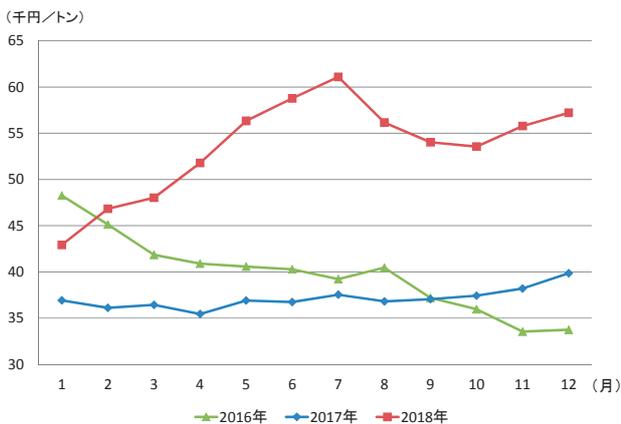
資料：財務省「貿易統計」
注：HSコード1108.14-010、1108.14-020、1108.14-090
1108.14-091、1108.14-099

2018年12月の1トン当たりの輸入価格は、5万7207円（前年同月比43.5%高、前月比2.5%高）と、前年同月から大幅に上昇した（図3）。

国別の1トン当たりの輸入価格は、次の通りであった。

タイ	5万7110円
	（前年同月比43.6%高、前月比2.5%高）
ベトナム	21万4489円
	（同4.9倍、同24.5%安）

図3 タピオカでん粉の月別輸入価格の推移



資料：財務省「貿易統計」
注：HSコード1108.14-010、1108.14-020、1108.14-090
1108.14-091、1108.14-099

【サゴでん粉の輸入動向】

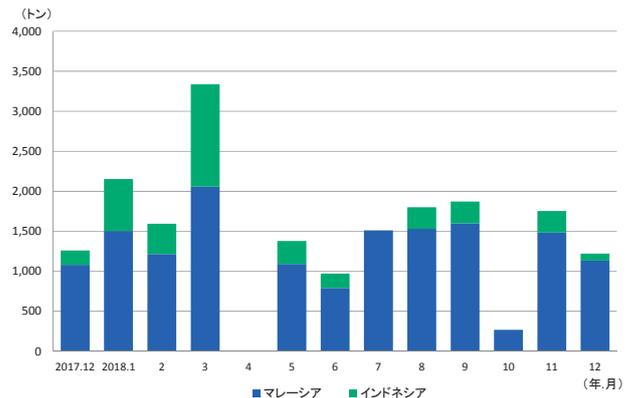
12月の輸入量は前月から大幅に減少

財務省「貿易統計」によると、2018年12月のサゴでん粉の輸入量は、1222トン（前年同月比3.0%減、前月比30.3%減）と、前年同月をやや下回り、前月から大幅に減少した（図4）。

輸入先国はマレーシアおよびインドネシアで、輸入量は次の通りであった。

マレーシア	1132トン
	（前年同月比4.8%増、前月比23.7%減）
インドネシア	90トン
	（同50.0%減、同66.7%減）

図4 サゴでん粉の国別輸入量の推移



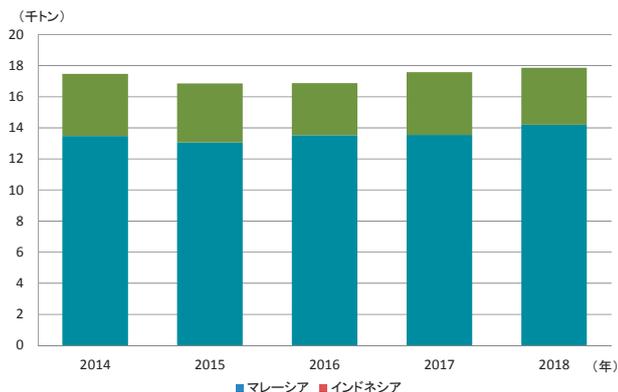
資料：財務省「貿易統計」
注1：HSコード1108.19-011、1108.19-012、1108.19-017
1108.19-018、1108.19-019
注2：2018年4月のサゴでん粉は輸入実績なし。

2018年1～12月のサゴでん粉の輸入量は、前年比1.6%増の1万7863トンとなり、過去5年（2014～2018年）で最も多い輸入量となった（図5）。

国別の輸入量は次の通りであった。

マレーシア	1万4191トン	（前年比4.8%増）
インドネシア	3672トン	（同8.9%減）

図5 サゴでん粉の国別輸入量の推移（年別）



資料：財務省「貿易統計」

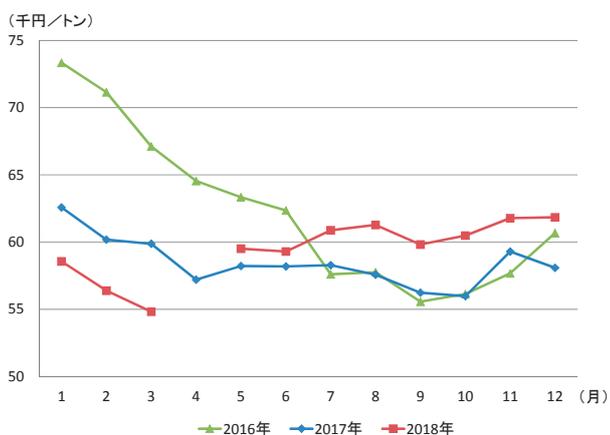
注：HSコード1108.13-011、1108.19-012、1108.19-017、1108.19-018、1108.19-019

2018年12月の1トン当たりの輸入価格は、6万1845円（前年同月比6.5%高、前月比0.1%高）と、前年同月からかなり上昇した（図6）。

国別の1トン当たりの輸入価格は、次の通りであった。

マレーシア	6万1517円
	（前年同月比6.1%高、前月比1.5%安）
インドネシア	6万5978円
	（同12.2%高、同13.5%高）

図6 サゴでん粉の月別輸入価格の推移



資料：財務省「貿易統計」

注1：HSコード1108.19-011、1108.19-012、1108.19-017、1108.19-018、1108.19-019

注2：2018年4月のサゴでん粉は輸入実績なし。

【ばれいしょでん粉の輸入動向】

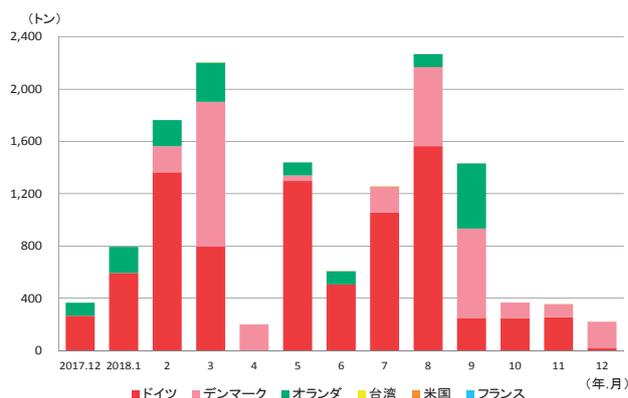
12月の輸入量は前年同月および前月から大幅に減少

財務省「貿易統計」によると、2018年12月のばれいしょでん粉の輸入量は、220トン（前年同月比39.8%減、前月比38.4%減）と、前年同月および前月から大幅に減少した（図7）。

輸入先国は、デンマークおよびドイツの2カ国で、国別の輸入量は次の通りであった。

デンマーク	200トン
	（前年同月輸入実績なし、前月比2倍）
ドイツ	20トン
	（前年同月比92.5%減、同92.2%減）

図7 ばれいしょでん粉の国別輸入量の推移



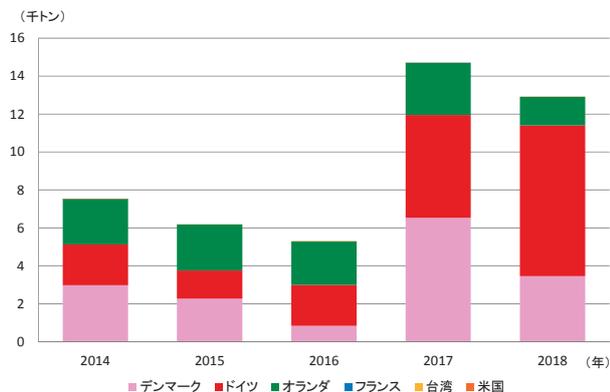
資料：財務省「貿易統計」

注：HSコード1108.13-010、1108.13-020、1108.13-090、1108.13-091、1108.13-099

2018年1～12月のばれいしょでん粉の輸入量は、前年比12.2%減の1万2914トンと前年からかなり大きく減少したものの、過去5年間（2014～2018年）で2番目に多い輸入量となった（図8）。国別の輸入量は次の通りであった。

ドイツ	7949トン	（前年比46.8%増）
デンマーク	3458トン	（同47.1%減）
オランダ	1500トン	（同45.3%減）
台湾	6トン	（同25.0%増）
米国	1トン	（前年同）

図8 ばれいしょでん粉の国別輸入量の推移(年別)



資料：財務省「貿易統計」

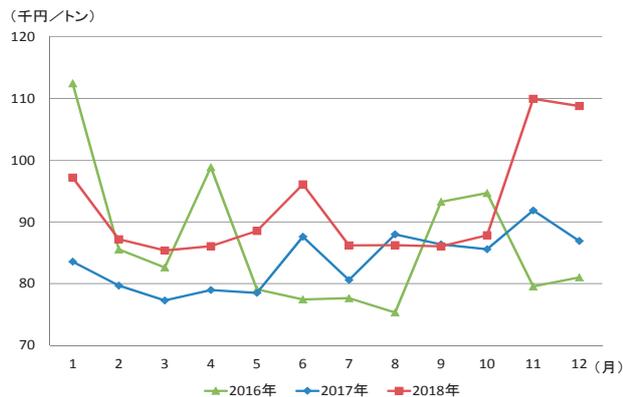
注：HSコード1108.13-010、1108.13-020、1108.13-090
1108.13-091、1108.13-099

2018年12月の1トン当たりの輸入価格は、10万8755円（前年同月比25.1%高、前月比1.1%安）と、前年同月から大幅に上昇した（図9）。

国別の1トン当たりの輸入価格は、次の通りであった。

デンマーク 8万7760円
（前年同月輸入実績なし、前月比4.7%高）
ドイツ 31万8700円
（前年同月比3.6倍、同2.7倍）

図9 ばれいしょでん粉の月別輸入価格の推移



資料：財務省「貿易統計」

注：HSコード1108.13-010、1108.13-020、1108.13-090
1108.13-091、1108.13-099

【でん粉誘導体の輸入動向】

12月の輸入量は前月からやや増加

財務省「貿易統計」によると、2018年12月のでん粉誘導体の輸入量は、3万8465トン（前年同月比0.1%減、前月比5.3%増）と、前月からやや増加した（図10）。

でん粉誘導体の輸入先国は19カ国で、最大の輸入先国はタイであった。主要輸入先国からの輸入量は次の通りで、タイが輸入量の約7割を占めており、次いで中国、フランスとなっている。

表3 でん粉誘導体の主要輸入先国および輸入量（12月）

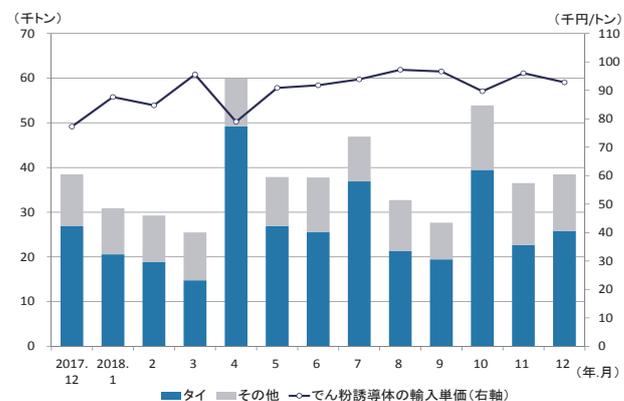
輸入先国	輸入量（トン）	シェア（%）
合計	38,465	100.0
うち タイ	25,816	67.1
中国	2,418	6.3
フランス	1,696	4.4
ベトナム	1,677	4.4
ドイツ	1,544	4.0
豪州	1,466	3.8

資料：財務省「貿易統計」

注：HSコード3505.10-100

2018年12月の1トン当たりの輸入価格は、9万2837円（前年同月比20.2%高、前月比3.3%安）と、前年同月から大幅に上昇した。

図10 でん粉誘導体の輸入量および輸入価格の推移



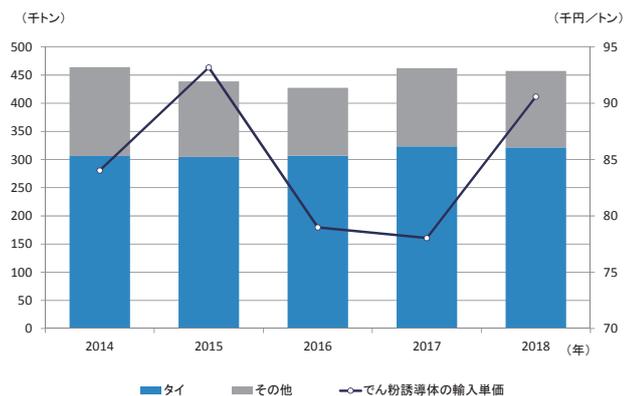
資料：財務省「貿易統計」

注：HSコード3505.10-100

2018年1～12月のでん粉誘導体の輸入量は、前年比1.1%減の45万7351トンとなった（図11）。

また、同年の1トン当たりの輸入価格は、前年比16.1%高の9万586円となった。

図11 でん粉誘導体の輸入量および輸入価格の推移（年別）



資料：財務省「貿易統計」
注：HSコード3505.10-100

【デキストリンの輸入動向】 12月の輸入量は前年同月から大幅に減少

財務省「貿易統計」によると、2018年12月のデキストリンの輸入量は、1304トン（前年同月比44.7%減、前月比0.7%増）と、前年同月から大幅に減少した（図12）。

デキストリンの輸入先国は11カ国で、デキストリンの輸入量は、上位輸入先国の数量および各国のシェアも含め、月ごとの変動が大きい。

上位輸入先国からの輸入量は次の通りで、タイ、マレーシアおよびベトナムの3カ国で輸入量の約8割を占めている。

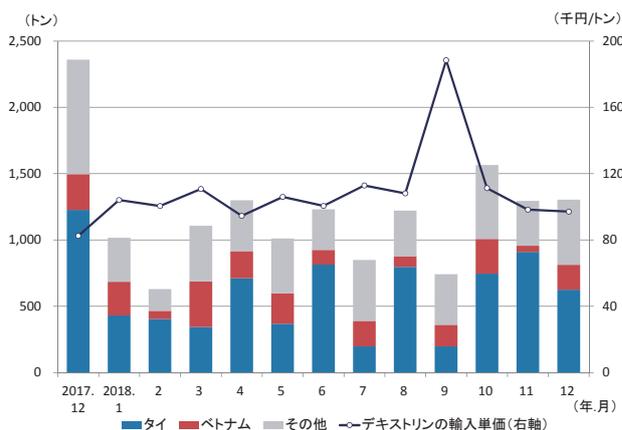
表4 デキストリンの主要輸入先国および輸入量（12月）

輸入先国	輸入量（トン）	シェア（%）
合計	1,304	100.0
うち タイ	625	47.9
マレーシア	209	16.0
ベトナム	188	14.4
米国	83	6.4
中国	60	4.6

資料：財務省「貿易統計」
注：HSコード3505.10-200

2018年12月の1トン当たりの輸入価格は、9万7116円（前年同月比17.8%高、前月比1.2%安）と、前年同月から大幅に上昇した。

図12 デキストリンの輸入量および輸入価格の推移

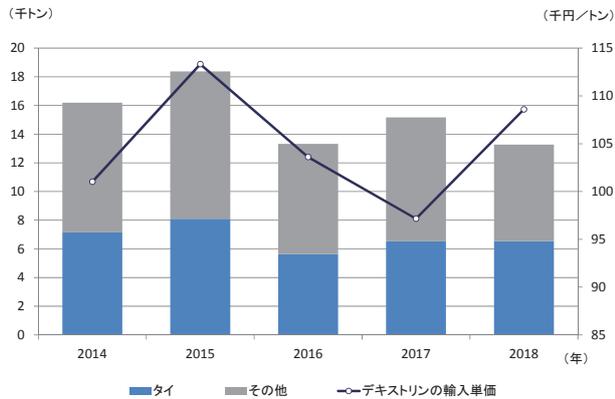


資料：財務省「貿易統計」
注：HSコード3505.10-200

2018年1～12月のデキストリンの輸入量は、前年比12.5%減の1万3272トンと前年からかなり大きく減少し、2016年とほぼ同水準の輸入量となった（図13）。

また、同年の1トン当たりの輸入価格は、前年比11.8%高の10万8593円となった。

図13 デキストリンの輸入量および輸入価格の推移（年別）



資料：財務省「貿易統計」
注：HSコード3505.10-200

【コーンスターチ用トウモロコシの輸入動向】
12月の輸入量は前年同月から大幅に増加

財務省「貿易統計」によると、2018年12月のコーンスターチ用トウモロコシの輸入量は、25万1331トン（前年同月比21.6%増、前月比15.3%減）となり、前年同月から大幅に増加した（図14）。

輸入先国は、米国がほとんどを占め、次いで南アフリカ、ロシアとなっている。国別の輸入量は次の通りであった。

米国 24万3686トン
（前年同月比43.1%増、前月比16.9%減）

南アフリカ 7355トン
（同8.1%減、同98.8%増）

ロシア 290トン
（前年同月および前月輸入実績なし）

2018年12月の1トン当たりの輸入価格は、2万5041円（前年同月比11.0%高、前月比0.8%安）と、前年同月からかなり上昇した。

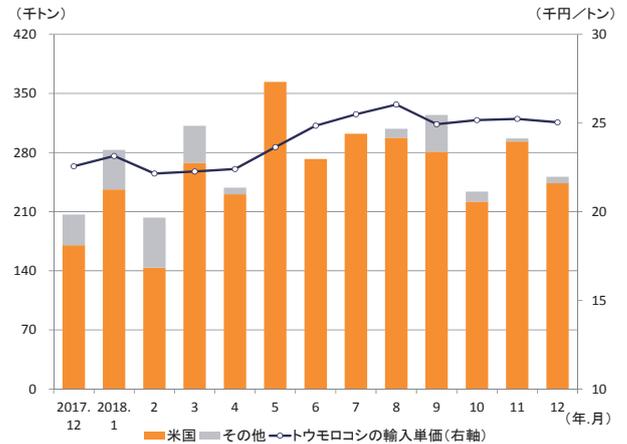
国別の1トン当たりの輸入価格は、次の通りであった。

米国 2万5063円
（前年同月比10.2%高、前月比0.7%安）

南アフリカ 2万4378円
（同14.8%高、同0.4%安）

ロシア 2万3307円
（前年同月および前月輸入実績なし）

図14 コーンスターチ用トウモロコシの輸入量および輸入価格の推移

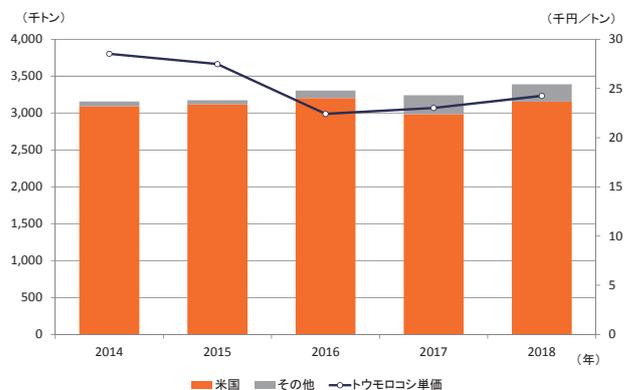


資料：財務省「貿易統計」
注：HSコード1005.90-091

2018年1～12月のコーンスターチ用トウモロコシの輸入量は、前年比4.6%増の338万9751トンとなり、過去5年間（2014～2018年）で最も多い輸入量となった（図15）。

また、同年の1トン当たりの輸入価格は、前年比5.3%高の2万4251円となった。

図15 コーンスターチ用トウモロコシの輸入量および輸入価格の推移（年別）



資料：財務省「貿易統計」
注：HSコード1005.90-091